

このたびは、IS11Sをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に「スタートガイド」をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるよう手元に大切に保管してください。「スタートガイド」を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

「スタートガイド」(本書)では、主な機能の主な操作のみ説明しています。さまざまな機能のより詳しい説明については、IS11S内で利用できる「取扱説明書」アプリケーションやauホームページより「取扱説明書詳細版」をご参照ください。

取扱説明書アプリケーション
IS11Sでは、au電話本体内で詳しい操作方法を確認できる「取扱説明書」アプリケーションを利用できます。

取扱説明書ダウンロード
「スタートガイド」(本書)と「設定ガイド」、「au one メール設定ガイド」、「取扱説明書詳細版」のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

オンラインマニュアル
auホームページでは、「取扱説明書詳細版」を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。
<http://www.au.kddi.com/manual/index.html>

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。

■ For Those Requiring an English Instruction Manual
英語版の「取扱説明書」が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released). 「取扱説明書・抜粋(英語版)」をauホームページからダウンロードできます(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: <http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>

安全上のご注意

IS11Sをご利用になる前に、「IS11Sのご利用にあたっての注意事項・安全上のご注意/取扱上のお願ひ」をお読みのうえ、正しくご使用ください。以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
<http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html>

XPERIA acro IS11S

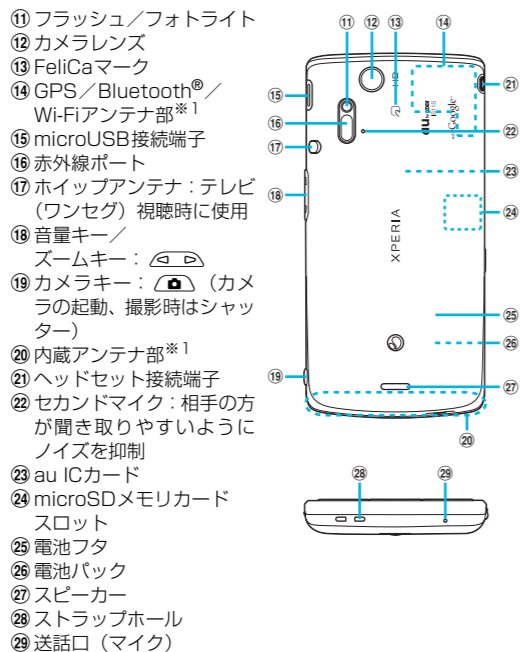
by Sony Ericsson

スタートガイド

ご利用の準備

各部の名称と機能

- 電源キー/画面ロックキー: ⑩
- 近接センサー: タッチパネルのオンとオフを切り替えて、通話中の誤動作を防止
- 受話口
- HDMI接続端子 (type D)
- ライトセンサー: 画面の明るさの自動制御
- ディスプレイ
- バックキー: [↶] (1つ前の画面に戻る)
- ホームキー: [⊞] (ホーム画面を表示)
- メニューキー: [≡] (操作状況に応じたメニューを表示)
- 通知LED: 充電状態、不在着信、メールの受信通知



*1 アンテナは、本体に内蔵されています。アンテナ部付近を手でおおうと品質に影響を及ぼす場合があります。

電池パックを取り付ける/取り外す

電池パックを取り付ける/取り外すときは、本体の電源を切ってください。

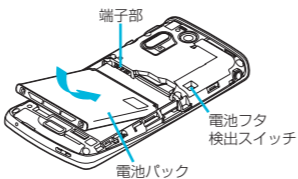
■ 電池パックを取り付ける

- au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。

1 電池フタ側面のミゾに親指の指先(爪)をかけ、電池フタを矢印の方向へ持ち上げて取り外す



2 IS11Sと電池パックの端子部を合わせ、電池パックを矢印の方向へ差し込む



au電話をご利用いただくにあたって

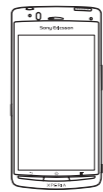
- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご注意ください。(ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えています。)
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「スタートガイド」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- IS11Sは国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。詳しくは、「取扱説明書詳細版」の「海外利用」をご参照ください。

本書の表記方法について

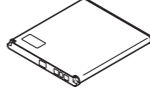
- 本書では、キーの図を簡略化し、[↶]、[⊞]、[≡]を使って説明しています。あらかじめご了承ください。
- 本書では、メニューの項目/アイコン/画面上のキーなどをタップする操作を、[項目などの名称]と省略して表記しています。
- 本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書では「microSD™メモリアカード」および「microSDHC™メモリアカード」の名称を「microSDメモリアカード」もしくは「microSD」と省略しています。

箱の中身を確認!

- 本体(保証書、電池フタ含む)



- 電池パック BA750



- スタートガイド(本書)

- IS11Sのご利用にあたっての注意事項

- 携帯電話機の比較収率などについて

- 設定ガイド

- au one メール設定ガイド

- ACアダプタ EP800 (保証書含む)



- microSDHCカード (32GB) *1 (試供品)



*1 お買い上げ時には、あらかじめ本体に取り付けられています。

- マイク付ステレオヘッドセット (試供品)



4 microUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートから取り外す

- 電源オフ時に充電を開始すると、操作はできませんがIS11Sの電源が入った状態になります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された区域では充電を行わないでください。
- パソコンを使って充電すると、充電時間が長くなる場合があります。

電源を入れる (初期設定)

電源を入れる

- ⑩ (1秒以上長押し) キーロック解除画面が表示されます。
- [≡] を [⊞] までドラッグ



■ 電源を切る

- ⑩ (1秒以上長押し) 携帯電話オプション画面が表示されます。
- 【電源を切る】▶ [OK]

- ◆お知らせ
 - 充電を開始すると、通知LEDが充電状態に応じて赤色/橙色/緑色に点灯し、緑色に点灯すると電池残量が90%以上になったことを示します。充電状態は、ホーム画面で [≡]▶ [設定]▶ [端末情報]▶ [端末の状態] と操作して、「電池残量」を確認できます。充電が完了すると、電池残量が「100%」と表示されます。

初期設定を行う

お買い上げ後、初めてIS11Sの電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。初期設定画面で言語を設定すると、「セットアップガイド」が表示されます。「セットアップガイド」での初期設定について詳しくは、同梱の「設定ガイド」をご参照ください。

- 【日本語】▶ [完了] 主な機能の初期設定が行えます。
- [≡] インターネット接続に関する設定を行います。「モバイルネットワークまたはWi-Fi」または「Wi-Fiのみ」をタップします。
- [≡] 「ネットワークの検索」をタップすると、Wi-Fiの設定ができます。
- [≡] オンラインサービスの設定ができます。
- [≡] 自動同期の設定を行います。「自動更新します」または「自動更新しません」をタップします。
- [≡]▶ [完了] ホーム画面が表示されます。

◆お知らせ

- 必要に応じて後から設定/変更することができます。後から設定する場合は、ホーム画面で [≡]▶ [セットアップガイド] と操作するか、設定メニューから各項目を設定してください。
- オンラインサービスの設定は、データ接続可能な状態である必要があります。ステータスバーに [] が表示されていることをご確認ください。
- Googleアカウントを設定しない場合でもIS11Sをお使いになれますが、Googleトーク、Gmail、AndroidマーケットなどのGoogleサービスがご利用になれません。

キーロックを設定する

キーロックを設定すると、画面のバックライトが消灯し、キーやタッチパネルの誤動作を防止できます。

- IS11Sでは、設定した時間が経過すると、自動的に画面のバックライトが消灯してキーロックがかかります。

1 画面表示中に ⑩

■ キーロックを解除する

キーロック解除画面は、電源を入れたときや、⑩/[⊞]を押してバックライトを点灯させたときに表示されます。

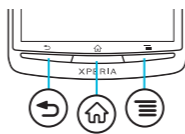
- 1 [≡] を [⊞] までドラッグ

基本操作

ハードウェアキーの使いかた

ディスプレイ下の [↶]、[⊞]、[≡] の各ハードウェアキーの主な操作は次の通りです。

バック	1つ前の画面に戻ります。また、ダイアログボックス、メニュー、通知パネル、ソフトウェアキーボードなどを閉じます。
ホーム	ホーム画面を表示します。1秒以上長押しすると、最近使用したアプリケーションのウィンドウを開きます。
メニュー	現在の画面またはアプリケーションで実行できるメニューを表示します。文字入力時に1秒以上長押しすると、ソフトウェアキーボードを表示/非表示できます。ホーム画面で1秒以上長押ししてソフトウェアキーボードを表示させ、いずれかのキーをタップすると、Google検索が起動します。



タッチパネルの使いかた

IS11Sのディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

■ タップ/ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

■ ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

■ スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

■ フリック

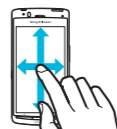
画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



スライド



ピンチ

文字を入力する

文字を入力するときは、連絡先の登録やメール作成など、文字入力欄をタップすると表示されるソフトウェアキーボードを使用します。

■ ソフトウェアキーボードを切り替える

日本語入力では「POBox Touch (日本語)」で「QWERTY」(ローマ字入力)、「12キー」(かな入力)、「50音」の3種類のソフトウェアキーボードを切り替えて使用できます。

1 文字入力欄をタップ

お買い上げ時は、QWERTYソフトウェアキーボードが表示されます。「[]」をタップするたびに、「ひらがな漢字」→「英字」→「数字」の順に文字種が切り替わります。



(QWERTYソフトウェアキーボード)

